

観点	ねらい	内容	資料	指導上の留意点	中学校との関連	選択科目との関連
社会保障と社会福祉の実現（2時間）	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の社会保障制度の歩みを、世界のそれと比較しながら、理解させる。 福祉社会実現のために、個人や国家は何をなすべきかについて考えさせる。 	2 福祉社会の実現とその課題 (1) イギリス・スウェーデン及び我が国の社会保障の特色 (2) 我が国の社会保障制度の課題 (3) 福祉社会の実現と個人・国家の役割	<ul style="list-style-type: none"> 「福祉見直し論を斬る」（小川喜一『時事教養』自由書房 1980 9 P 4～5） 「主要国の社会保障費」（『日本国勢図会』1981 年版 P 503） 「イギリスの社会保障制度」（坂寄俊雄著『社会保障』岩波書店 P 79～82） 	<ul style="list-style-type: none"> イギリス、スウェーデン、日本の社会保障制度を表にまとめさせる。 福祉社会の実現については、国家の役割と個人に果たす役割についても考えさせる。 人口高齢化が進み、しかも過去の高度経済成長期とは比較にならないきびしい経済環境の中で、福祉の充実をはかるためには、どんなことが必要なかを考えさせる。 	の内容を更に充実する必要があることを理解させる。これからの福祉社会の方向について理解させる。	いることを考えさせながら、社会保障の充実にいて、国民経済の動きや国民の負担、国民一人ひとりの生きがいなどのかかわりから考えさせる。 <ul style="list-style-type: none"> 社会保険などの相互扶助の仕組みも生活の安定と向上を図る上で意義のあることに着目させる。